

3教授の退職記念講演 & 地域創生シンポジウム

第1・2部
参加無料
申込不要

日にち：2018年3月3日(土)

場所：岡山大学創立五十周年記念館

コーディネーター：荒木 勝 名誉教授

総合司会：前田 芳男 教授 (地域総合研究センター副センター長)

第1部 13:00～15:00

ご挨拶 田口 雅弘 教授 (社会文化科学研究科副研究科長)

退職記念講演

中村 誠 教授「災害と情報 —災害弱者支援と
個人情報保護を中心に」

中村 良平 教授「地方創生と社会人大学院教育」

平野 正樹 教授「山田方谷先生の業績からみた
財政健全化の処方箋」



中村 誠 教授



中村 良平 教授



平野 正樹 教授

第2部 15:15～17:30

地域創生シンポジウム (詳細は裏面参照)

懇親会 18:00～ ※会費制、要申込

第1部 講演者プロフィール

中村 誠 教授

京都大学法学部卒、1975年旧文部省入省、在中国大使館一等書記官、学術国際局学術情報課学術情報企画官、大臣官房政策課情報処理室長等に在職。1996年信州大学教授、1999年岡山大学教授。専門分野は情報法で、個人情報保護、情報公開等について研究している。岡山県行政不服等審査会委員等を務めている。

中村 良平 教授

京都大学工学部衛生工学科卒、筑波大学大学院環境科学研究科、社会工学研究科修了後、近畿大学商経学部助教授を経て1988年4月から岡山大学経済学部助教授。1994年4月から同教授。最近では自治体の地方創生に対して、地域産業連関表の作成と利活用、また地域の稼ぐ力と地域経済循環の視点から多くの講演や執筆活動を行い、研究成果を地域に還元している。

平野 正樹 教授

大阪市立大学経済学部卒、大蔵省・経済企画庁に勤務。この間、米国ジョージタウン大学留学。その後、日本総合研究所を経て、2000年4月岡山大学経済学部助教授。2003年4月から同教授。研究のテーマは「政府と民間の借金の意味とその相違」。最近では、備中松山藩の財政再建に貢献した山田方谷先生の業績研究を通じて、その成果を地域社会に還元している。

第2部 パネルディスカッション

『地域創生シンポジウム ～地域づくりとその継承～』

大学院地域公共政策コースは2008年以来、県内自治体からの職員や議員を中心に民間非営利団体などから多くの社会人学生を受け入れてきました。また、同コースでは地域連携を実践する核として「ネットワークアゴラ」を地域の人々と組織し、その活動を通して地域社会の課題をともに考え大学の英知を注いできました。今回、同コースで多くの役割を演じてきた3名の教授が退職することを記念し、これまでの地域公共政策の教育成果がどのように地域社会に還元されてきたか、また今後、地域公共政策コースを含めた社会人大学院教育がどのようにあるべきかについて関係者に登壇していただき議論していこうと考えています。

コーディネーター 荒木 勝（岡山大学名誉教授）

話題提供者 中富 公一（岡山大学社会文化科学研究科 教授）

パネリスト

- ◆ 太田 裕二氏（美作市職員、大学院地域公共政策コース卒業生）
- ◆ 高宮 純一氏（JETRO岡山事務所長、大学院地域公共政策コース在学学生）
- ◆ 石田 尚昭氏（岡山市スポーツ・文化振興財団常務理事）
- ◆ 中村 泰典氏（NPO法人 倉敷町家トラスト 代表理事）
- ◆ 渡邊 展久氏（岡山県職員）

懇親会 ※会費制、要申込(2/25締切)

場所：岡山大学生協（ピーチユニオン）4階

会費：4,000円（当日受付にてお支払いください。）

お問合せ、お申込は

岡山大学地域創生ネットワーク・アゴラ事務局（担当：鈴木）

E-mail：ou-agora@okayama-u.ac.jp、Tel：086-251-7552、FAX：086-251-7571